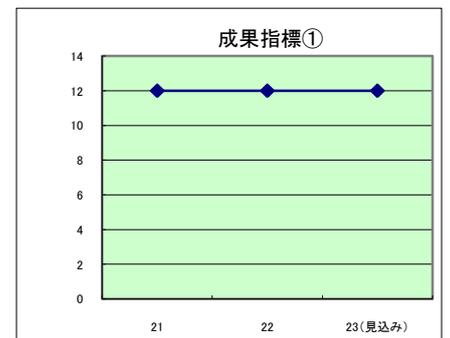
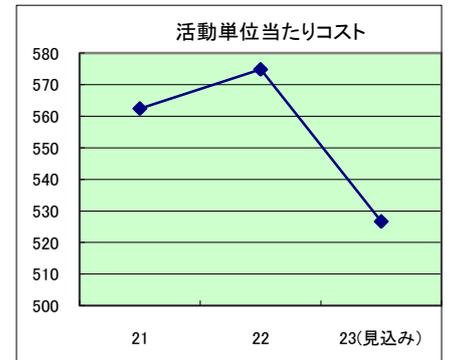


平成 23 年度 事務事業評価シート(平成 22 年度実施事業)

整理番号 市秘05

事務事業名		広報はびきの発行（声の広報含む）事業		会計	1	一般会計		
総合基本計画		まちづくりの目標(章)	5	信頼に基づく市民とともにつくるまち	款	2	総務費	
		施策(節)	2	情報公開と広報・広聴	項	1	総務管理費	
		施策の方向	(1)	情報公開と広報活動の充実	目	2	広報広聴費	
		関連する計画等			事業	1	広報	
		対象（誰を・何を）	市民		作成部署	市長公室秘書課		
		意図（どういう状態にしたいのか）	主に市からの情報提供をする。		連絡先	072 - 958 - 1111	内線 3330・3340	
		事業の内容	「広報はびきの」発行（月1回）、発行に伴う取材および配達や視覚障害者にカセットテープもしくはCDに録音した広報を郵送する。また、市ウェブサイト上でPDFにて広報を掲載し、音声にて声の広報を提供する。					
根拠法令等		羽曳野市事務分掌条例、広報はびきの発行規程、羽曳野市広告掲載要綱						
事業開始時期		<input checked="" type="checkbox"/> 昭和 34 年開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 市制施行（昭和34年）以前より行っている		終了年度		平成 年度		
事業開始時からの状況変化		駅やスーパーに置いている。また、広告での収入を得ている。声の広報の作成に対する意見交換会を定期的に行う。						
市民や議会の要望								
実施手法		<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
委託先		<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他		委託内容				広報印刷業務、広報宅配業務

区分		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)		18,373	17,084	17,025
人件費【2】 (千円)		7,500	9,360	7,200
職員数	正規職員	1.00 人	1.30 人	1.00 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費（【1】+【2】）【A】 (千円)		25,873	26,444	24,225
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他（手数料・使用料等） (千円)	236	222	235
	一般財源 (千円)	25,637	26,222	23,990
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		21年度	22年度	23年度(見込み)
① 発行部数	部	46,000	46,000	46,000
② 声の広報	部	23	25	25
③				
活動単位当たりコスト（【A】／【B】①）		562 円	575 円	527 円
市民1人当たりコスト（【A】／人口）		218 円	224 円	205 円



成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名	単位	指標設定の考え方	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	①	広報発行回数 (式)	回	年12回(毎月1日)発行する	12	12	12
					12	12	100.0%
②	(式)					達成率(%)	

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		
○	○					○	○	○		有	条例で定められており、市民にあらゆる情報提供する上で必要である。

視点	分析のためのチェック点	はい			いいえ			該当なし	分析・評価の説明
		はい	いいえ	該当なし					
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	広報誌は市政情報などを広く発信する手段の一つとして必要不可欠である。ただし、情報量が膨大になっているため記事全般の精査が求められる。				
	市民ニーズと比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	緊急性が認められる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	印刷、配送業務を民間に委託し、最小限の人員で実施している。しかし、より分かりやすい内容、レイアウトを検討し改善する余地はある。また、2025年までは社会背景からみても、高齢化率は上昇する一方であり、ウェブサイトのみの情報提供では事足りないと考えられる。				
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	市の他事業と重複していない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	市政情報を正確かつ迅速に提供することは、市政を理解していただくうえで、有効である。				
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	成果を向上させる余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	市民からの依頼による取材や地域の活動テーマなどを広報に掲載することで、活動内容が周知できる。				
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	年12回、毎月1日に定期発行を確実に行う。				
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					

担当部局評価	総合評価							
	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了							
	評価の理由							
	<p>広報の発行は、市政情報を市民に広く発信するツールとして必要不可欠であり、市民のニーズに基づいた情報の収集・提供をしていく必要がある。</p> <p>今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)</p> <p>情報提供が成果であるので、全戸配布も成果の1つである。市政情報を正確に提供すること、読みやすく分かりやすい広報誌づくりに努める。</p>							

行革本部評価	総合評価				評価理由・意見			
	<input type="checkbox"/> 拡大・充実	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 方法改善	<input type="checkbox"/> 民営化・民間委託	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止・休止	<input type="checkbox"/> 完了	